



村岡花子さん

2014年3月31日から放送予定のNHK連続テレビ小説「花子とアン」。ドラマの主人公である村岡花子さん(1893.6-1968.10)は東洋英和の卒業生です。英和に親しい方々には釈迦に経ですが、よくご存じないという方向けに、村岡花子さんと英和のつながりについて、当館所蔵の関連資料と併せてご紹介したいと思います。

村岡花子さん(以下「花子さん」と略します。)という名前を聞いたことがないという方は少ないと思いますが、念のためどのような方かと申しますと、翻訳家であり児童文学者です。『赤毛のアン』をはじめとしたモンゴメリ作品、『小公女』など数多くの児童文学を翻訳、自身で創作した作品やエッセイなど、著作も多数残しました。

1903年(明治36年)、安中(あんなか)はなさん(のちの花子さん)は10歳で給費生(今でいう特待生)として英和に編入学し、1913年(大正2年)までの10年間、英和で寄宿生活を送りました。その間、カナダ婦人宣教師たちと寝食をともにし、彼女たちから徹底した英語教育と、西洋の新しい教育を受けます。自身も休み時間の大半を書籍室(図書室)で過ごし、そこにあるほとんどの英米文学書を原書で読むほどの努力をつみます。さらに同級の柳原白蓮さん(歌人)や、先輩の片山廣子さん(歌人、翻訳家)といった同窓生との交流もあり、その後の花子さんのキャリアを形作る力を身に付けていきました。

詳しくは以下にご紹介する資料をどうぞご覧ください。

※【】内は図書館の請求記号と所在情報です。

「村岡花子と東洋英和：創立120周年記念号」『史料室だより(No.63)』(東洋英和女学院史料室委員会, 2004年11月)【1F高雑誌架(和), B2F電動書架(学院刊行物)】

この資料には、花子さんのお孫さんであり東洋英和の卒業生でもある村岡恵理さんが書かれた標題文のほか、花子さんの翻訳された本やエッセイなどの紹介文、東洋英和女学院所蔵の資料一覧が掲載されており、ページ数は少ないながらも、この資料に目を通すだけで、花子さんと東洋英和のつながりについて随分と知ることができます。

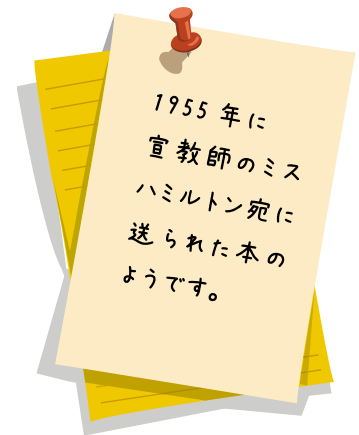
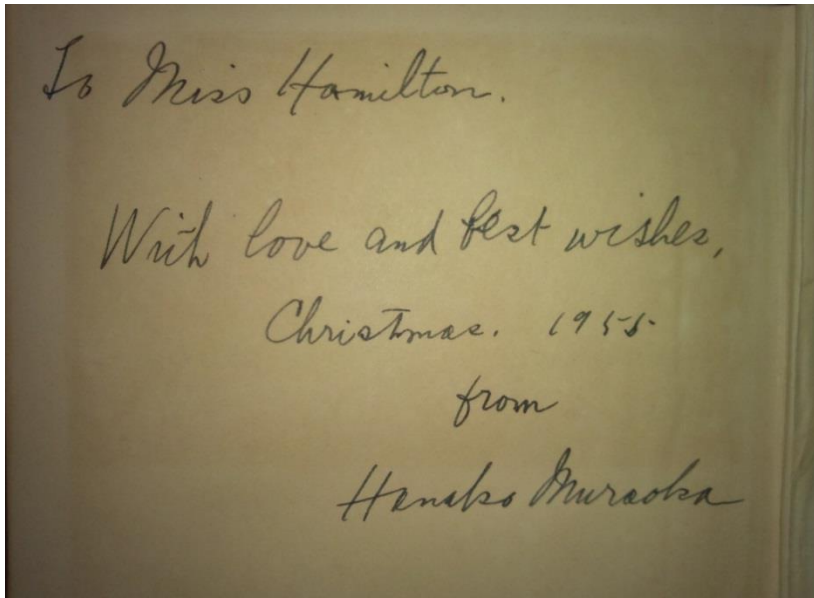


村岡恵理さんはこの4年後に『アンのかご：村岡花子の生涯』(マガジンハウス, 2008.6)【910.268||Mu55, B2F壁面, B2F電動書架(図書)】を出版されますが、この本がドラマ「花子とアン」の原案となります。希望をもって常に前向きであった努力の人、花子さんの姿は、読者に元気を与えてくれます。

『赤毛のアン』モンゴメリ著；村岡花子訳(三笠書房, 1952.5) [Gc933||Mo38M||v.1, 貴重書庫]

みなさんご存知、花子さんの代表訳ですが、当館で所蔵しているこのシリーズの多くは花子さんからの寄贈によるものです。

その中の1冊に花子さん直筆の英文サインがあります。



花子さんは、この本の原書『Anne of Green Gables』を、カナダ人宣教師のミス・ショーからプレゼントされ、13年後に『赤毛のアン』として出版します。

『親と子』村岡花子著(要書房, 1953.9) [G914.6||Mu550, 貴重書庫]

親と子をテーマに書かれたエッセイです。英和についても触れられていますが、読書家の花子さんならではのことは、是非英和生の心にとめてもらいたいのでご紹介します。

「読書はみずからの努力と活動に依って自己を啓発してゆく一つの手段である。注入されるのを待つのでなく、みずから進んで撰取する運動である。この習慣が身についてないと、一生涯受動的な意味でしか自分を向上させることが出来なくなる…」

この本も当館所蔵本は、花子さんからの寄贈本で“著者”というサインが入っています。

『昔の先生たち：村岡花子随筆集』(東洋英和女学院同窓会, 2004.11) [377.28||To83M, B1F]

東洋英和女学院創立120周年記念として発行された本です。花子さんが書かれた複数のエッセイの中から、英和に関する文章だけがピックアップされており、花子さんの英和でのエピソードや英和への思いを知るのに適した資料です。



この本を見て、ミス・ブラックモアをはじめカナダ婦人宣教師の方々について知りたくなったら、『カナダ婦人宣教師物語』(東洋英和女学院, 2010.2) [198.37||Ka43||c.1-3, 2F] も是非読んでみてください。

『村岡花子と赤毛のアンの世界』村岡恵理責任編集(河出書房新社, 2013.3)

[910.268||Mu55, B2F 電動書架(図書)]

花子さん生誕 120 年目に出版されました。花子さんのエッセイのほか、『赤毛のアン』に影響を受けた著名人のエッセイや対談が載せられています。他の資料にはないプライベート写真が多く、年譜もあり、“花子さんダイジェスト”と言える 1 冊です。

今回ご紹介した本以外に 100 冊以上関連資料を所蔵しています。是非ご覧ください。

図書館キャラクター投票を開始しました！

昨年 10 月～12 月末にかけて募集をした図書館キャラクターにつきまして
すてきな作品が集まりました。本当にありがとうございます。

そこで、以下のとおり図書館キャラクターの投票を行ないます。

11 の候補作品のなかから、東洋英和の図書館にふさわしい！と思うキャラクターを
ひとつ選んで投票してください。

皆さんの清き一票を待っています。(※投票は 1 人 1 回です)

投票期間： 1/7 (火) ～1/29 (水)

投票場所： 図書館 1 階カウンター前

投票方法： 投票用紙に番号を記入して投票箱に入れてください

レポート・論文に役立つ本棚!!



この時期恒例のコーナー再登場です。

レポート・卒論などの書き方やコツがつかめる本、考えをまとめる本など、約 100 冊を図書館 1F レファレンスカウンター前のミニ展示スペースにまとめて並べてあります。

昨年度好評だった本に、新刊書を中心に追加、リニューアルしましたので、前に借りたという方も必見です。

今後の備えに是非一冊手に取ってみてください!

△▽ 電子ジャーナル増加中 ▽△



本学図書館では現時点で約 8,000 タイトルの電子ジャーナルを閲覧することができます。棚になくてもパソコンからアクセスできる論文が大量に存在しています。利用しないもったいない!是非ご活用ください!

図書館 HP の右側メニュー、「資料を探す」にある「電子ジャーナルタイトルリスト」からア

クセスできます。ご不明の点はレファレンスカウンターでお気軽にお尋ねください。

2014 年 2 月～3 月の図書館カレンダー

※ 2 月～3 月の開館時間は 9:00～17:00 です。

※ 1 月 16 日(木)から春季休暇長期貸出が始まりました。返却日は 4 月 11 日(金)です。
4 年生は 3 月 3 日(月)です。

2014 年 2 月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

表の色分 白: 開館日 グレー: 閉館日

2/3(月)～3/28(金) 短縮開館

2/3(月) 単位互換生・科目等履修生
最終返却日

2/17(月)～27(木) 閉館[蔵書点検]

2014 年 3 月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

3/3(月) 4 年生最終返却日

3/11(火) 閉館[卒業式]

3/20(木) 生涯学習センター受講生・
卒業生・修了生最終返却日

3/31(月) 閉館[新年度準備]

編集後記

ドラマ「花子とアン」、当時の東洋英和の様子などがどのように再現されているのか今から楽しみです。番組のお知らせ情報によると、登場人物名が本名と若干違うようですが、ドラマを見て実際の人物に興味を湧いたら是非、『目で見る東洋英和の 110 年史』など東洋英和の年史をご覧になってみてください!

編集担当: 青山